

2019年7月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年6月3日

上場会社名 ゼネラルパッカー株式会社
 コード番号 6267 URL <http://www.general-packer.co.jp>

上場取引所 東 名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 牧野 研二
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 大西 章三

TEL 0568-23-3111

四半期報告書提出予定日 2019年6月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年7月期第3四半期の連結業績(2018年8月1日～2019年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年7月期第3四半期	5,591	19.5	544	259.6	547	254.8	376	244.0
2018年7月期第3四半期	4,678	10.2	151	37.1	154	36.6	109	27.0

(注) 包括利益 2019年7月期第3四半期 368百万円 (226.0%) 2018年7月期第3四半期 112百万円 (28.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年7月期第3四半期	213.09	
2018年7月期第3四半期	61.60	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年7月期第3四半期	8,835	3,837	43.4
2018年7月期	8,192	3,557	43.4

(参考) 自己資本 2019年7月期第3四半期 3,837百万円 2018年7月期 3,557百万円

(注) 「税効果会計に係る会計基準」の一部改正(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2018年7月期につきましては遡及適用後の数値を記載しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年7月期		20.00		24.00	44.00
2019年7月期		25.00			
2019年7月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年7月期の連結業績予想(2018年8月1日～2019年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,300	16.9	596	60.2	600	59.3	420	61.3	237.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年7月期3Q	1,798,800 株	2018年7月期	1,798,800 株
期末自己株式数	2019年7月期3Q	32,671 株	2018年7月期	32,669 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年7月期3Q	1,766,129 株	2018年7月期3Q	1,775,854 株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、役員向け株式交付信託が保有する当社株式が含まれております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

「2019年7月期 第3四半期決算短信」より、日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善に足踏みがみられたものの、個人消費の持ち直しの動きや雇用情勢の着実な改善などにより、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループは海外事業の拡大、グループ会社間の事業連携強化、生産力の強化に取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間における売上高は、包装機械事業・生産機械事業ともに好調に推移した結果、前年同期に比べ913百万円の増収となりました。利益につきましては、包装機械事業における売上総利益率の改善に伴い、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期に比べ大幅な増益となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は5,591百万円（前年同期比19.5%増）、営業利益は544百万円（前年同期比259.6%増）、経常利益は547百万円（前年同期比254.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は376百万円（前年同期比244.0%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①包装機械事業

海外市場での給袋自動包装機の販売台数の増加及び国内市場での製袋自動包装機の販売台数の増加により、売上高は4,618百万円（前年同期比10.4%増）となりました。また、売上総利益率の改善に伴い、営業利益は486百万円（前年同期比162.6%増）となりました。

②生産機械事業

大型プラント案件の販売実績の増加に伴い、売上高は973百万円（前年同期比95.6%増）、営業利益は57百万円（前年同期は営業損失34百万円）となりました。

なお当社グループの各四半期の売上高は、受注案件の売上計上時期の偏りと高額案件の有無等により、大きく変動する傾向にあります。一方、販売費及び一般管理費は比較的変動が少ないことから、利益につきましても、売上高に大きく影響されることとなり、各四半期の業績は大きく変動する傾向があります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は8,835百万円となり、前連結会計年度末に比べて642百万円増加いたしました。この主たる要因は、棚卸資産が566百万円、現金及び預金が167百万円、それぞれ増加したこと等によりです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は4,997百万円となり、前連結会計年度末に比べて362百万円増加いたしました。この主たる要因は、前受金が354百万円増加したこと等によりです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は3,837百万円となり、前連結会計年度末に比べて280百万円増加いたしました。この主たる要因は、利益剰余金が288百万円増加したこと等によりです。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については遡及適用後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年7月期通期の連結業績予想につきましては、2019年3月4日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,525,475	1,693,055
受取手形及び売掛金	1,596,012	1,433,364
仕掛品	1,760,678	2,325,675
原材料及び貯蔵品	376,961	378,492
未収入金	206,044	373,415
その他	92,996	48,647
流動資産合計	5,558,168	6,252,651
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	411,351	399,604
土地	646,125	646,618
その他(純額)	20,788	43,106
有形固定資産合計	1,078,264	1,089,329
無形固定資産		
のれん	659,928	632,558
技術資産	594,789	570,121
その他	134,045	122,064
無形固定資産合計	1,388,763	1,324,744
投資その他の資産	167,361	168,332
固定資産合計	2,634,390	2,582,405
資産合計	8,192,559	8,835,056
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,937,935	1,760,903
短期借入金	-	200,000
1年内返済予定の長期借入金	111,996	111,996
未払法人税等	99,091	102,678
前受金	840,182	1,194,914
賞与引当金	-	75,087
役員賞与引当金	18,500	-
製品保証引当金	29,674	28,148
その他	535,675	546,579
流動負債合計	3,573,056	4,020,307
固定負債		
長期借入金	634,678	551,181
株式給付引当金	8,550	15,412
退職給付に係る負債	37,779	41,634
その他	381,237	369,238
固定負債合計	1,062,244	977,466
負債合計	4,635,301	4,997,774

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	251,577	251,577
資本剰余金	306,392	306,392
利益剰余金	3,048,007	3,336,279
自己株式	△67,206	△67,210
株主資本合計	3,538,769	3,827,037
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,211	12,823
為替換算調整勘定	△1,723	△2,577
その他の包括利益累計額合計	18,488	10,245
純資産合計	3,557,257	3,837,282
負債純資産合計	8,192,559	8,835,056

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年8月1日 至2018年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年8月1日 至2019年4月30日)
売上高	4,678,099	5,591,678
売上原価	3,518,270	4,024,020
売上総利益	1,159,828	1,567,657
販売費及び一般管理費	1,008,372	1,023,041
営業利益	151,455	544,616
営業外収益		
受取利息	222	199
受取配当金	375	406
仕入割引	2,077	1,564
受取保険金	-	2,098
その他	4,530	2,949
営業外収益合計	7,205	7,218
営業外費用		
支払利息	4,344	4,265
営業外費用合計	4,344	4,265
経常利益	154,315	547,569
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	154,315	547,569
法人税、住民税及び事業税	70,583	190,803
法人税等調整額	△25,657	△19,575
法人税等合計	44,926	171,227
四半期純利益	109,389	376,341
親会社株主に帰属する四半期純利益	109,389	376,341

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年8月1日 至 2018年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年8月1日 至 2019年4月30日)
四半期純利益	109,389	376,341
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,705	△7,388
為替換算調整勘定	827	△854
その他の包括利益合計	3,533	△8,243
四半期包括利益	112,922	368,097
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	112,922	368,097

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自 2017年8月1日 至 2018年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	包装機械	生産機械	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,183,230	494,868	4,678,099	—	4,678,099
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	2,776	2,776	△2,776	—
計	4,183,230	497,644	4,680,875	△2,776	4,678,099
セグメント利益又は損失(△)	185,364	△34,372	150,991	463	151,455

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額463千円は、セグメント間取引の消去であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2018年8月1日 至 2019年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	包装機械	生産機械	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,618,066	973,612	5,591,678	—	5,591,678
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,618,066	973,612	5,591,678	—	5,591,678
セグメント利益	486,689	57,476	544,166	450	544,616

(注) 1 セグメント利益の調整額450千円は、セグメント間取引の消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。